

全会員向けアンケート記述部分 結果

問：開催形式について、県士会員のみなさんのご意見をお聞かせください。

【勉強会の種類】

- ・小児領域の勉強会があれば良いと思います。
- ・臨床における ot の働き方、立ち回りについて
- ・在宅での MTDLP の活用

【対面希望】

- ・実技研修は会場希望も、国のコロナ対応が変わらない限り、職場都合で参加は難しい。
- ・対面を取り入れていくことが、ネットワーク形成に繋がる一つのツールかと思っています。
- ・実技等があるものは対面
- ・手技的な内容を対面で受けたいです。
- ・治療主義や事例検討

【オンライン・オンデマンド希望】

- ・オンラインが望ましい
- ・その他（座学系）はオンライン、オンデマンドで良いと感じる。
- ・オンラインが良いと思います。
- ・アーカイブ付きのオンライン研修
- ・短い時間での配信

【オンデマンド希望】

- ・開催日時に縛られない形だと参加しやすいと思います

【ハイブリッド希望】

- ・対面希望ですが、遠方のため、ハイブリッド開催だとありがたいです。

【講義形式により異なる形式希望】

- ・対面で行う必要がある研修会であれば、対面で参加したいです。
- ・座学中心であれば、オンラインでもいいが、グループワークなど複数人でディスカッションをする内容の研修や治療手技、スプリントなどの治療に使用するものを作ってみる内容の研修は対面の方がやはりわかりやすい。
- ・手技を含む技術の講習会(以前中止になりましたが吸引の講習会など)であれば対面(場合によってはハイブリッド型)がいいと思います。
- ・講義やグループディスカッションなど多くの方が密な状態で参加する場面では、オンラインがよいと思います。しかし、実習指導者講習会など話し合いが主の研修会は対面の方が質が高いようにも感じます。実技や物を示しながら行う研修会は対面形式がよいのではと思います。

【その他】

- ・オンラインは機材の問題で受けられない。
- ・むしろなくていいと思う
- ・グループワークは気を使うのでない方が参加しやすいです。

- ・興味があればどのような形式でも参加したい。

問：インターネット環境に問題のある理由をお聞かせください。

【環境】

- ・職場のパソコン使用している。自宅は環境が整っていない
- ・自宅で参加する場合は問題なし。職場で参加する場合、場所により WiFi 環境の不安定さ、PC スペック不足あり。（もともと事務作業用を想定して支給されている PC のため）
- ・Wi-Fi などのネット環境が整っていない。

【回線】

- ・自宅だと接続不良になることがあり、オンラインでのグループワーク時、トラブル発生したら…と不安がある
- ・自宅にて無線で行うため、ネットが途切れやすい。
- ・自宅の Wi-Fi だと不安定
- ・自宅環境だと負荷がかかり、時折回線が途切れてしまう
- ・回線が不安定
- ・自宅が Wi-Fi 環境にない

【通信容量】

- ・通信容量

【スペック】

- ・複数の作業を同時に行うとフリーズしてしまう。ズームとスプレッドシート作業の同時作業など

問：自由記載欄

【研修会について】 5名

- ・個別でも複数人でも参加したいです。
- ・すぐに臨床に活きるような魅力的な研修会が少ない
- ・年に何度か会員へ受けたい講習会の要望をアンケート様式で聞いてみるのもいいのかなと思います。
- ・研修会に参加するだけが会員へのリターンではないはず。コロナ対応などで多忙を極めている会員がやっとの思いで休日にたどり着いた時、勉強会に参加するという選択は今は難しいのではないか。研修会などの時間を作らなくても、会員のためになる情報発信を工夫していいのではないか。
- ・今回、研修会の企画、運営の参考のためのアンケートということですが、ここ数年で、県士会主催でなくとも、様々な方法で研修会が開催されています。

専門性の高いテーマほど、自分で調べたり、時間を活用できる術がある人であれば、県士会単体への依存度は低くなっていると思います。

そのため、外部の機関が開催していないようなテーマ（例として現職者研修等）は、内容の充実のみではなく、ベテランの方々も参加しやすい雰囲気づくりを進めていくことは有効ではないかと思います。

本来は、新人向けといった要素があるかと思いますが、私も含めて、職場で経験していない分野、テーマに関しては、年数を重ねても正直素人です。なかなか外部に公表し辛いですが、そういった人は少なくないと思います。

【小児・発達領域について】 1名

- ・小児領域は、特に他県より研修会が少なく、一人職場での問題を解決しづらい。